

令和8年6月定例会

6月5日から6月15日まで開催

6月定例会は、町長から8件の議案が上程され、審議の結果すべての議案が可決されました。

主な議案

松伏町税条例の一部を改正する条例

主な質疑

- 問 特定一般用医薬品等購入費に係る医療費控除の特例（セルフメディケーション税制）の適用期限の撤廃について問う。
- 答 令和8年12月31日までの期間限定の制度であったが、この期限を撤廃し、令和9年1月1日以降に購入した分も引き続き対象とする改正を行う。
- 問 家屋(20万→30万円)と償却資産(150万→180万円)の免税点が引き上げられることで、対象者がどの程度見込まれるか、また町へどのような影響があるか。
- 答 家屋の対象者は約50人増加し、約18万円の減収見込み。償却資産の対象者は約30人増加し、約69万円の減収見込み。

松伏町印鑑条例の一部を改正する条例

主な質疑

- 問 内容の説明を問う。
- 答 マイナンバーカードと一体となった「特定在留カード」および「特定特別永住者証明書」の運用が開始され、現行のマイナンバーカードだけでなく、特定在留カード及び特定特別永住者証明書を用いてもマルチコピー機で印鑑証明書の交付を受けられるよう、規定を整備する。

松伏町介護保険条例の一部を改正する条例

主な質疑

- 問 町長が「保険料を減免する必要がある」と認める具体的な要件とはどのようなことか。
- 答 令和7年度・8年度ともに住民税が「非課税」である介護保険料の被保険者で、令和7年度の税制改正による、給与所得控除の引き上げに伴い、就労調整を行い給与所得控除の上限額まで収入を増やした方。

令和8年4月臨時会

4月22日開催

松伏町税条例及び松伏町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

専決の承認

主な質疑

- 問 軽自動車税の環境性能割を廃止することによる町民への影響は。
- 答 令和8年4月1日以降に50万円以上の軽自動車を購入する方は、環境性能割の廃止に伴い購入時の負担が軽減される。
- 問 国民健康保険税条例の改正内容は。
- 答 子ども・子育て支援納付金課税額の課税限度額を3万円と定め、18歳以上均等割額を新設、また低所得者の軽減措置に係る所得基準を改正し、5割軽減及び2割軽減の対象世帯が合計12世帯増えると試算している。

令和8年6月定例会に提出された一般会計補正予算は498万9千円

慎重な審議の結果可決され、令和8年度一般会計予算総額は102億3,798万9千円となりました。

主な歳入は、国庫支出金56万2千円、県支出金237万3千円、基金繰入金179万6千円です。

総務費

費用弁償(駐車場代) 37万4千円



会計年度任用職員について、雇用期間や勤務日数によらず、駐車場の利用に対する通勤手当上限5千円を支給する。

総務費

東南部都市連絡調整会議負担金 △115万8千円



埼玉県東南部地域公共施設予約案内システム（通称まんまるよく）の次期システム構築の業者選定をした結果、提案額が当初予定の積算額を下回り、委託料が減額となった。

民生費

障害者福祉サービスシステム改修業務委託料 15万3千円



令和9年度に実施を予定している障害福祉サービス等の報酬改定を待たずに、令和8年度に前倒しで実施するため、報酬の改定並びに処遇改善に関わるもの、さらには各事業所から請求されるサービスコードの一覧表など、システム改修を行う。7月請求分から適用していく予定。

民生費

未熟児療育医療給付金 123万3千円



過去の給付実績を基に、当初予算で148万6千円を計上したが、令和7年度は低出生体重児が多く、令和8年度も未熟児療育医療の受給者数が増加していた。令和8年5月末時点で給付見込額がすでに100万円を超える状況。今後見込まれる新規申請分として約65万5千円、継続給付分として約57万8千円を増額補正した。

農林
水産業費

担い手確保・経営強化支援対策事業補助金 213万円



地域計画に位置づけられた認定農業者の経営改善に必要な農業用機械や施設の導入を支援する事業で、令和7年度の国補正予算により実施する。補助事業の内容は、町内事業者が築比地内に葉物栽培用のビニールハウスを4棟整備する経費710万円(税除)の30%にあたる213万円を事業者に補助する。補助金は国から支出され、県を通して町から事業者に支出する。

教育費

学校施設整備工事費 170万5千円



松伏小学校の中庭内部にあるトイレから校舎の下を通る污水管を修繕するための工事費。污水のあふれが発生したためカメラで調査を実施したところ、管の一部に地盤沈下と思われる影響によるずれが確認された。ずれた污水管を修繕し污水の適切な排水機能を確認する。1階は職員用トイレ、2階は理科室の前にあるトイレのため、子どもたちには大きな影響はない。

下水道事業会計 補正予算

公共
下水道

管きょ費 委託料 1,440万円



八潮市の道路陥没事故を受け、国交省からの要請により、管径2m以上の断面積を有する管路(松伏町は雨水管のみ)で、かつ平成6年度以前に設置・改築された管路について、対策が必要な場合の緊急度を判定する調査を実施した結果、緊急度1判定の延長は850m。

管きょ費 委託料 1,440万円は、緊急度1と判定されたことから、速やかに対策を実施する必要がある。補修工事を実施するため再度管の中に入り、腐食箇所の深さや延長など正確な数量を把握し、補修工法を選定するに当たりコンクリートの中性化を調査するための委託料。